



豊かな産業とやすらぎの水辺が調和し
笑顔と元気があふれる
空港と港があるまち

東区だより

2022年4月3日

毎月第1・3日曜発行

わいわい東区 TALK

No. 359

【編集・発行】新潟市東区役所 地域課
〒950-8709 東区下木戸1-4-1

☎025-272-1000 (代表)

● 東区データ 面積 38.62km² 人口134,274人(-105) 世帯数61,861(-9) 男64,776人(-40) 女69,498人(-65) ※2月末現在の住民基本台帳。カッコは前月未比

令和4年度



人口減少、少子・超高齢社会が進行する中、東区では、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元の企業や大学などと連携を深め、協働によるまちづくりを推進し心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、「産業のまち東区」の特色を生かした魅力の創出や活用に取り組むことで、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。

産業のまち東区まちづくり・ひとづくりプロジェクト

新規 650万円

地元企業や団体などとの連携により培ってきた資源・取り組みを強化・発展させるとともに、「産業のまち東区」の魅力を発信します。これらの取り組みを通じ、まちづくりを担う人材・団体の育成を行い「まちづくり」「ひとづくり」を進めます。

東区マイクロツーリズムの推進

区内の魅力的なスポット動画を作成し、区内外に発信します。

工場夜景バスツアー

普段は見る事ができない工場内の見学を含むオリジナルのバスツアーを開催します。



▲通船川鷗橋付近の工場夜景

賑わいまちづくりプロジェクト

物流・交流の拠点である新潟西港を活用したイベントを開催します。



▲寺山公園でのこいのぼり掲揚の様子

区民のこいのぼりプロジェクト

寺山公園で地域や学校、地元関係団体や企業と連携したイベントを開催します。

公共交通利便性向上プロジェクト

区役所北口にデジタルサイネージを設置するなど、利便性向上に努めます。



▲東区バス

産業とものづくり魅力発信プロジェクト

企業と地域が連携し、まちづくりに関する活動や勉強会を通じて、協働によるまちづくりへの意識醸成を図ります。

産学官連携プラットフォームの構築

東区の強みである産業を生かし、企業・新潟県立大学・区役所が連携し、地域課題の解決や、産業・まちづくりについての意見交換などを行うプラットフォームの構築を目指します。



▲東区の産業観光の広域展開をテーマに開催した令和2年度新潟県立大学公開講座

心地よく暮らしやすいまち

ウェブでつながるマタニティ期からの子育て応援

420万円

地域の防災力向上

320万円

歯っぴーすまいるプロジェクト

190万円

避難所運営ワークショップ

140万円

地域と取り組む！高齢者見守り訪問・介護予防

250万円

美しい東区環境づくり

110万円

みんなで見守ろう認知症！おれんじネット

80万円

魅力あふれるまち

じゅんさい池みらいプロジェクト

350万円

東区歴史文化プロジェクト

290万円

区自治協議会提案事業

調査・研究を踏まえた

地域課題解決のための支援

300万円



東区長 石井 哲也

東区の個性や魅力を生かし、持続可能なまちづくりを目指して、区役所職員一丸となって取り組んでいきます。皆さまからのご理解とご協力をお願いします。

また、公共交通の利便性向上や、企業や地域、大学との協働をさらに進めることで、暮らしやすさや、ずっと住み続けたいと思える愛着を育み、まちづくりへの意識を高めます。

今年度は、新規事業として「産業のまち東区まちづくり・ひとづくりプロジェクト」を立ち上げました。例年好評をいただいております工場夜景バスツアーに加え、マイクロツーリズムを推進するスポット動画を作成します。東区の魅力を区内外へ発信するとともに、新潟西港や寺山公園を活用したにぎわいの創出により、活気あるまちづくりを目指します。

暖かな日差しに、春の訪れを感じられるようになりました。新しい年度を迎え、気持ち新たにに取り組んでまいります。

「まちづくり」「ひとづくり」で発信する産業のまちの魅力